



けすぞう新聞

2018年5月発行
NO.5
播磨町消防団女性分団

爽やかな風薫る中、けすぞう参上

第3回 はりま風薫るフェスタにて

2018年4月28日(土曜日)第3回はりま風薫るフェスタが大中遺跡公園・野添であい公園・野添北公園で開催されました。雲ひとつない青空の下、消防のブースでは住宅用火災警報器設置の啓発とアンケート、特設ステージでは啓発劇を上演しました。

ちびぶたが兄弟になって登場

ステージイベントでは、ちびぶたちゃんがかどどきハラハラのお留守番をする「火は怖い」の啓発劇を披露しました。

今回はちびぶた兄弟になり、さらにパワーアップ。火の怖さ、消火器の扱い方、119番通報の仕方に加えて「窒息消火」の方法をけすぞうくんと消火器マンが分かりやすく説明しました。



窒息消火とは・・・燃焼に必要なとされる酸素を断つ方法です。火災を引き起こしている燃焼物を不燃焼である泡や二酸化炭素のガス、粉末消火剤などで覆い、酸素供給源を断ちます。酸素は主に空気中から供給されることが多いため、空気を遮断させることにより消火することができます。劇中ではちびぶた兄弟が地面に倒れこみ左右に転がることで衣服についた火を消火させる方法を紹介しました。